

新ふくおか小学校統合準備の取り組み

新ふくおか小学校 統合準備委員会組織図

準備委員会

委員長・副委員長

意見具申

地域部会

- ・ 田瀬
- ・ 下野
- ・ 福岡
- ・ 高山

必要により設置

総務部会

部会長・副部会長

学校職員 3・保護者 8・地域 4
園長 1・教委 2

- ・ 名称、校章、校歌、校訓、校則等に関する事。
- ・ 施設及び設備等の整備に関する事。
- ・ 式典行事に関する事。
(開校・閉校式典)
- ・ 新小学校への移転計画に関する事。
- ・ 小学校の跡地利用に関する事。

学校運営部会

部会長・副部会長

学校職員 6・園長 1・教委 2

- ・ 教育課程、学校行事、学級編成、児童会、交流学习等に関する事。
- ・ 保存文書等の整理に関する事。
- ・ 備品の整備に関する事。
(学校備品、教材、図書等)
- ・ 児童の学用品に関する事。
(運動服、かばん等)

環境整備・ PTA部会

部会長・副部会長

学校職員 5・保護者 8・地域 4
園長 1・教委 2

- ・ 通学体制に関する事。
(通学路、通学方法、安全対策、スクールバス等)
- ・ PTA組織運営に関する事。
(組織編成、規約、役員選出、運営計画等)
- ・ 公文書の整理に関する事

役員会

- ・ 構成
委員会の委員長・副委員長
各部会の部会長・副部会長
教育委員会事務局長・福岡総合事務所長
合計 10名で組織
- ・ 委員会の検討課題に関する事

事務局 施設計画推進室

- ・ 準備委員会の庶務
- ・ 準備委員会だよりの発行

ふくおか地域の小学校統合計画検討の経緯について

【現在までの経緯】

1. 平成となってから少子化が進み、下野・田瀬小学校で複式学級がみられるようになり、その対応について地域や保護者から声が出始め、平成17年度に、ふくおかまちづくり協議会「教育文化部会」が主体となり、学校規模適正化について検討をおこなってきました。
2. 平成24年2月市教育委員会より「学校規模等適正化に関する基本計画」が示されました。
3. 平成24年4月教育文化部会と別にふくおか地区の中学校と各小学校、保育園の保護者の方々にも参加を頂き、「学校規模適正化検討委員会」を立ち上げ、主に以下のことについて検討してまいりました。
 1. 統合の必要性
 2. 新小学校の場所（既設校舎を利用する・新たな場所に建設する等）
4. 平成24年6月検討委員会にて、統合先の素案として「福岡中学校周辺」の方針を決定。
5. 平成24年9月市教育委員会から4小学校統合に向けて「福中隣接案」と「福小整備案」がされた。
6. 平成25年3月検討委員会にて、福中隣接案として要望することを決定。
7. 上記検討を踏まえ、平成25年11月18日中津川市長に、同年12月2日に中津川市議会議長及び教育長に4小学校の統合につて、要望書を提出。
要望事項
 - 1) 4小学校を一つに統合する。
 - 2) 建設場所は、福岡中学校に隣接し建設する。

以上について、早期建設を要望。
8. 平成26年10月中津川市総合計画の前期事業実施計画（H27～H30）に位置づけられる。
9. 市に実施計画を受け、学校規模適正化検討委員会を、新ふくおか小学校建設推進委員会に名称を変更。
10. 新小学校の建設について平成28年7月13日の委員会で、平成30年に基本設計に着手し、平成35年4月に開校する計画であることが教育委員会より示された。
11. 田瀬・下野保育園については、平成29年4月1日から、下野保育園に統合する。
田瀬・下野小学校については、平成32年4月に統合することで田瀬、下野地域で合意された。

【平成30年度】

“新ふくおか小学校統合に向けて”

新ふくおか小学校統合準備委員会が立ち上がりました。

【第1回新ふくおか小学校統合準備委員会】

平成30年11月30日開催



【第2回新ふくおか小学校統合準備委員会】

平成31年3月7日開催



【令和元年度】

新ふくおか小学校（仮称）

“ 学校教育目標を決定しました ”

【新ふくおか小学校統合準備委員会】

令和元年6月19日、第3回新ふくおか小学校統合準備委員会を開催し、統合後の『新ふくおか小学校（仮称）学校教育目標』を決定しました。

今後は、下記『学校教育目標』に沿って、各部会で4小学校統合に向け、検討を進めていきます。

新ふくおか小学校（仮称）『 学校教育目標 』

ふるさとを愛する子
やさしく かしこく たくましく



【第3回 新ふくおか小学校統合準備委員会の様子】

《 学校教育目標のねらい 》

『ふるさとを愛する子』を育てたい。そして、郷土のあたたかさに包まれながら、《徳》《知》《体》をバランス良く育てていきたい。

やさしく（思いやり・助け合い）-----《徳》

かしこく（自ら学び・自分で考え行動・正しく判断）----《知》

たくましく（心と体を鍛える）-----《体》

【《徳》《知》《体》の順番は、アンケート結果から《徳》が一番望まれています】

【令和2年度】

新ふくおか小学校統合準備委員会 進捗報告

《総務部会の取組み》

コロナ禍の中でしたが、令和2年度では総務部会を4回開催し、新ふくおか小学校の統合に向けて協議を進めました。

① 保護者を対象に新ふくおか小学校校舎設計説明会を開催

- ・4月に設計業者の選定が行われ、下記の業者に決定されました。

設計業者 株式会社 石本建築事務所

名古屋市中区栄4-3-26 昭和ビル

- ・設計業者の決定により、基本的な設計プランが示され、各小学校で設計内容の説明会を開催し、石本建築事務所から保護者の皆さんに新校舎の設計概要を説明していただきました。

開催日 10月24日(土) 高山小学校 午前 9時30分～ 73名参加

下野小学校 午後 2時20分～ 33名参加

11月14日(土) 福岡小学校 午前10時30分～ 58名参加

② ワーキンググループ（分科会）を設置し検討

- ・3つの課題を検討するため、下記のワーキンググループ（分科会）を設置し検討を進めました。校歌・校章は、子ども達の意識の醸成を願い、それぞれ言葉・図案を募集しました。

① 校歌（作詞・作曲）ワーキンググループ

各小学校児童から、現在の校歌の中で大切な言葉（残したい言葉）などを、新校歌に取り入れるため募集を行い、校歌に入れたい言葉の検討を行った。

② 校章・校旗デザイン作成ワーキンググループ

各小学校児童から、新ふくおか小学校の校章図案の募集を行い、図案候補の検討を行った。

③ 木育と木の香る教育環境ワーキンググループ

新校舎は木造と決定されており、木の香る木育教育を基本とした環境整備の推進を検討した。

地元木材の利用 福岡財産区の承認により、シンボルツリー（多目的広場8本）の建築用材の活用など検討を行った。

《環境整備・PTA 部会の取組み》

令和2年度は、1回の部会開催となりましたが、協議事項としては一番の課題である、通学方法・通学路について協議を行いました。

① スクールバスの運行

教育委員会よりスクールバスの運行は、現状の4台で計画を進める旨の報告及び現在の運行状況の説明をもらい、統合後の運行について協議を行った。

・田瀬方面の運行（バス停）について、試乗した結果等から検討した。

② 通学路の国道横断

田瀬・下野での児童の国道横断について、歩道の設置等安全安心を配慮した整備を進める。（市・県への改良整備の要望を検討）

《学校運営部会の取組み》

令和2年度は、3回部会を開催しました。今年度は5つのワーキンググループを立ち上げ、そこで話し合ったことを学校運営部会で報告し合い、各ワーキンググループの進捗を確認しました。

5つのワーキンググループ（校長、教頭、教務、事務、司書）により統合後の学校の中身について検討をおこないました。

具体的には、旅行的行事、委員会活動、総合的な学習の内容、学校徴収金等について検討を行いました。

また、統合に向けて備品や図書の見越などについても検討を始めた。

【決まったこと】

統合後の通学カバン→R3年度入学生からランドセルか黄色カバンの選択可。

防災ずきんは3校ともR2年度中に準備完了、中学でも使用。

体育館シューズを使っていない福岡小はR5年度までに準備する。

《建設予定地の状況》

建設予定地の松林公園（福中東側）は建設地の松の伐採・抜根が行われ、今後は敷地造成が行われます。

